

## 普及現地情報



発信年月日：令和3年(2021年)12月22日  
所属名：大津・南部農産普及課  
番号：A21011  
部門分類：640（農業関連施策）  
発信者名：川村、山本

## 管内初！SDGs研修会を実施！

11月26日、当課は管内で初めて、野洲市の商工会アグリ事業部（以下アグリ部）8名を対象に、SDGs研修会を実施しました。参加者は自らが取り組む環境こだわり農業等の実践がSDGsに大きく関わっていることを改めて実感されていました。

アグリ部では、野洲市の農業の発展を目的に、定期的に勉強会を開催されています。そのアグリ部より「SDGsについて意識（気づき）をもって取り組むきっかけとなる研修会を開催したい」との要望があったため、当課は、農業経営課の湯浅室長補佐を講師に、研修会とグループワークの開催を支援しました。

最初に、講師からSDGsについての講演を頂き、SDGsの基本的な内容や、滋賀県農業・水産業基本計画の視点にはSDGsの14の施策が関連していること、農業経営においてもSDGsを皆が意識することが大切である事をお話頂きました。

その後2班に分かれ、グループワークを行いました。当課は進行役を務め、例えばアグリ部メンバーが取り組む環境こだわり農産物の栽培がSDGsゴールの「2 飢餓をゼロに」に関係し、研修会前半で学んだ県の基本構想の中の「持続可能な食料生産システムを確保し、強靱な農業を実践する」に位置付けられるなどをポストイットによる項目分類分け等で共有しました。

参加者からは、「農業活動の大半がSDGsに関わると知った」という意見が多く聞かれました。また、「各自が事業継続していくためにはSDGsに関わっている部分を挙げていくより、逆に関わっていない活動を列挙することが改善につながるのではないか」という新たな意見も出ました。

当課としては、今後も農業者にSDGsの取組が理解され、さらに広がるよう支援していきます。



SDGsの基本内容について研修中



ポストイットによるSDGsの項目分類分け